

令和8年 文化財防火デー訓練 「清水寺」



育てよう 歴史を守る 防火の心

令和8年1月26日（月）の「文化財防火デー」に伴い、宮若市黒丸にある清水寺において、重要文化財防火訓練を実施しました。

本訓練は、貴重な文化財を火災等の災害から守ることを目的として、関係機関が連携し、通報・初期消火・避難誘導など一連の防火活動を確認するものです。

また、全国各地の文化財等と緊密な連携をとり、文化財防災に関する意識の高揚を図ることで、文化財を次世代へ継承するための防災体制の重要性を再認識する機会となりました。

今後も、関係機関や地域住民の方々とは協力し、文化財の保護と防災意識の向上に努めてまいります。